



第76回

私のスケッチブック

「ノートルダム大聖堂前のお土産物屋さん」

ランス／シャンパニュ（フランス）



ランスは、フランス北部シャンパニュ地方の主要都市。かつてフランス国王の戴冠式が執り行われたノートルダム大聖堂の所在地です。百年戦争の英雄・ジャンヌダルクがシャルル7世の戴冠式に唯一公衆の前に姿を現したとされる大聖堂です。パリからローカル列車で一時間半少々ですが、今ではLGVの東線で45分程度ですから日帰り旅行が楽しめます。

ノートルダム大聖堂は、パリ、シャルトル、アミアン、ストラスブールと共に有名なマリア様の教会。ランスの西正門の入口にある「微笑みの天使」の像は、余りにも有名です。

このお土産物屋さんは、大聖堂を背にして左側の店です。右側にもお土産物屋さんがあるのですが、私的に描きたかったのがたまたまこの街角でした。

何を売っているか?「ビスキュイ・ローズ」と云われるカラメル焼のようなモノで、シャンパンに浸して食べる

そうです。シャンパン・クッキー?だとか。マドレーヌとか…サブレの様なお土産物が並んでいます。この地方の葡萄マスターも売っていますので、これはお買い得!美味しいですねえ~。当然、お店の中にシャンパンの数々が並んでいますが、値段が高いのか?安いのか?判りませんから素通りします。

またこの町は、食の街でもあります。「シャトー・レ・クレイエール」は世界に名を轟かす有名店。オーヴェルジュなので宿泊しないと食事をとれないとか。予約がとれれば…食事は出来る?色々と情報が錯綜して、未だに玄関前まで。

シャンパンメーカーのカーブを訪ねたいならエペルネで列車を降りて、モエ・エ・シャンドンがお奨め。ドン・ペリニヨンをどうぞ!!僕は、免税店は余り好きではありませんが、街中のお土産物屋さんはローカルの面白いモノに出遭えますから大好き!

延原 慎吾



1946年、岡山県生まれ。現在、東京都内在住。物流会社を経営するかたわら欧洲物流コンサルタントとして渡欧の際、歴史的建造物及び風景の美しさに魅せられて水彩画を始める。2017年開催「第68回 全国カレンダー展」に9度目の入選を果たし、その実力を発揮する。
<http://www.urban.ne.jp/home/nobu36>

水彩画 延原

Q検索